

## 山口県 人・農地プラン作成事例

宇部市

## プラン作成で法人の農地集積意識が高まった！

<b>プラン名</b>	万倉地区（宮尾集落）人・農地プラン
<b>プラン範囲</b>	宇部市万倉地区 該当集落（宮尾）
<b>プラン決定日</b>	平成 24 年 12 月 20 日
<b>中心経営体</b>	(農)宮尾営農組合(構成員 23 人) 農地集積面積：現状(H24) 14.7ha、将来(H28) 14.8ha、農地集積率：92%
<b>連携農業者</b>	1 人、提供予定農地面積 0.02ha
<b>今後の地域農業のあり方</b>	低コスト化、コメント：各事業を活用した機械導入や機械の効率的利用を行うことによって、低コスト化に取り組んでいく。

## 1 取組経緯

- ◆ 平成 19 年設立の（農）宮尾営農組合が集落のほとんどの農地を耕作管理していた。
- ◆ 宮尾集落では、中山間地域等直接支払制度の集落協定にも取り組んでいる。
- ◆ 集落合意がすでにあっただので、人・農地プラン作成はスムーズだった。

## 2 プランの特徴等

- 人・農地プランは法人立ち上げ時に集落内で話し合った内容とほぼ同じである。
- 集落農地の約 92%を法人が管理する、1 集落 1 農場的な取り組みとなっている。
- 宇部市第 1 号となるプランであり、おひろめ式が開催され、決定書が手交された。

## 3 プランの取組効果

- ◇ 本プランを市内の他地区でのモデルケースとして、今後の推進を図る。
- ◇ おひろめ式を行ったことで、集落内外において、法人への期待がさらに高まった。
- ◇ 法人の農地集積意識が高められ、今後の法人経営の取組事項が明確に位置付けられた。



法人営農状況



おひろめ式